



梅雨の季節も足早に通り過ぎ、蝉時雨の時節となりましたが、つきみ野中学校保護者の皆様にはますますご清祥のことと拝察申し上げます。また、日ごろより学校の教育活動にご支援ご協力いただき感謝申し上げます。

6月は1年生の遠足、2年生のキャンプ、3年生の修学旅行と行事が目白押しでしたが、その合間で生徒会主催の朝ボラ（地域清掃活動）に参加してくれた生徒達もいました。ボランティアを通して様々な社会を理解することは、思春期の子ども達にとって大変有意義であると思います。今回は6月限定でしたが、地域の方々の参加もあり、今後の活動につながる内容となりました。

＊活動の様子は中学校のホームページに掲載しました。

つきみ野中学校校長



ほうえんさま公園前の遊歩道

「部活動の在り方に関する方針」について

【ガイドラインの策定から実施までの流れ】

スポーツ庁のガイドラインは3月に策定されました。それを受けて神奈川県は「部活動の在り方に関する方針」を4月に策定しました。そして、それらをもとに大和市の部活動ガイドラインは市教委育委員会によって策定されます。また、中学校においては、市のガイドラインを基に市内各中学校で斉一した取組になるよう、現在、事前の確認中です。

確認後は、ガイドラインの内容の共有化を踏まえ、市のガイドラインの方針を基に各中学校で「部活動の活動方針」を作成することになります。早ければ二学期から実施可能となる方向で、作業を進めるよう努めています。

「部活動ガイドラインとは？」概要

【部活動ガイドラインとは？ ①】

大和市のガイドラインは、現在、ホームページにアップされていませんので、スポーツ庁や神奈川県の作成したものをもとに部活動ガイドラインについて説明します。

〔趣旨〕

生徒にとって望ましいスポーツ環境を構築するという観点に立ち、運動部活動が以下の点を重視し、地域、学校、競技種目等に応じた多様な形で最適に実施されることを目指す。

- ・知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む、「日本型学校教育」の意義を踏まえ、生徒がスポーツを楽しむことで運動習慣の確立等を図り、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を図るとともに、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにすること
- ・生徒の自主的、自発的な参加により行われ、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、合理的でかつ効率的・効果的に取り組むこと
- ・学校全体として運動部活動の指導・運営に係る体制を構築すること

【部活動ガイドラインとは？ ②】

～【概要】について～

1 適切な運営のための体制整備

- (1) 運動部活動の方針の策定等
- (2) 指導・運営に係る体制の構築

2 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組

- (1) 適切な指導の実施
- (2) 運動部活動用指導手引の活用

(＊手引き書の作成については、日本〇〇協会等の中央競技団体が行う。)

3 生徒のニーズを踏まえたスポーツ環境の整備

- (1) 生徒のニーズの把握、工夫ある活動
- (2) 地域との連携等（指導ボランティアを募る等）

4 適切な休養日等の設定 *下記の資料は、県の資料を参考にしたもので大和市のガイドラインではありません。

休養日及び活動時間等の設定(参考)

【休養日】

- ① 学期中は週当たり2日以上休養日を設定する。
- ② 平日は少なくとも1日、土曜日、日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする。
- ③ 大会、練習試合等で土日とも活動した場合、休養日を他の日に振り替える。
- ④ 休養日は年間を52週と考え、平日52日以上、土・日・祝日を52日以上休養日を設定し、その際、一カ月のうち平日や休日に休養日がないという設定をしない。
(土日は全日の休養日を1日とし、半日の休養日を0.5日とする→土日に半日ずつ活動した場合、活動日は1日となり、休養日を1日取ったことになる。長期休業中もこの考え方に準ずる)

※文化部活動については、平成30年度に文化庁において文化部活動の在り方に関して議論していることから、「方針の趣旨」の他、「1」及び「4」を当面準用する。

つきみ野中学校
保護者の皆様

つきみ野中学校長 萩野谷 洋一

つきみ野中学校における「学校の部活動」に関する意識調査について アンケートへの記入のお願い

中学校時代の思い出として、「部活動」をあげる人は、たくさんいるのではないのでしょうか。また、その思い出は何年たっても、共に汗を流した仲間や顧問の顔と一緒に思い出されるのではないのでしょうか。

これらは、子どもたちに部活動の素晴らしさや仲間の大切さを教えたい、素晴らしい思い出をつくらせたい、素敵な大人に育ってほしいという顧問の情熱からくるもので、子どもたちのために愛情をそそいできた成果であり、そのような顧問の姿が、子どもたちの好ましい成長や発達に欠かせないものと考えております。

一方、子どもたちが育つ環境や学校の役割が拡大する中、運動部・文化部を問わず、連日、または長時間にわたる活動など、十分な休養を、子どもも顧問もとりにくいこと、未経験の種目を担当して技術的な指導が難しいこと等、改善すべき課題があります。

今後、学校が先生方の頑張りを支え、子どもからも保護者からも、また地域からも応援されるようなつきみ野中学校の部活動にしていくために調査をするものです。アンケート(意識調査)へのご協力の程、お願いいたします。

※別紙の質問肢にご回答戴き、2018年7月20日(金)までに各担任までご提出下さい。